

# さんしんニュース

2015

秋号

テーマ  
《夢企業大賞特集》

- 第5回「夢企業大賞」発表
- 受賞者紹介
- 2次選考会選出企業のご紹介



## 「第5回」夢企業大賞発表

三島信用金庫の創立100周年記念事業として平成22年に創設した「夢企業大賞」。優れた技術や製品はもとより、新たな事業に取り組むビジネスプランを応援する本賞は今年で5回目を迎えました。

第2次選考会は、応募総数66件のうち1次選考を通過した13社がビジネスプランのプレゼンテーションを行い、有識者で構成される8名の選考委員が厳正に審査した結果、以下の通り各賞が決定し、平成27年10月5日(月)に三島信用金庫本部にて表彰式が行われました。



第5回 夢企業大賞を受賞された皆様

ものづくり部門  
最優秀賞

赤武エンジニアリング 株式会社

粉体ハンドリング機器「パウダーワーフ」の市場への新規投入

サービス革新部門  
最優秀賞

株式会社 ハリスの湯

人手不足の宿泊業と若い世代の移住の架橋となる  
【育(いく)する宿】禅の湯で【スタッフ体験プラン】

ルーキー部門  
最優秀賞

株式会社 iSEED

高齢者の見守りを主目的とした、インターネットを介し  
音声画像双方向通信を実現するテレビ電話の開発、販売

選考委員  
特別賞

株式会社 ヤグチ技工

現場タイルの色・柄・艶をリアルに再現したクローンタイル

## 粉体ハンドリング機器「パウダーワープF」の市場への新規投入

人手に頼らざるを得なかった作業を安全、確実、高速に処理する装置。

弊社は沼津市で昭和46年に創業以来、一貫して粉体機器の分野で業界に先駆けた製品づくりを目指し、日々研鑽を積み重ねてきました。幅広い製造分野の原料・製品に用いられる「粉体」。食品分野・製薬分野・化学分野などにおける原料の形態の多くは粉です。これを粉体と呼び、粉体を「ハンドリングする装置」、つまり輸送・貯蔵・計量・定量供給を行なうための装置・設備を設計し、製造・販売することが弊社の主な事業です。



粉体ハンドリング技術の普及は、液体や気体のハンドリング技術に比べると遅れており、人手によって作業している場合が多いのが現状です。粉体の中には人体にとって有害な物質も多数存在し、職場での労働安全衛生管理にとっては喫緊の課題となっていました。

こうした現状を踏まえ、弊社の技術とノウハウを最大限に活かし、課題解決型の製品開発に取り組みました。平成18年には前身機である「パウダーワープ」が完成、

容量20～30kg程度までの紙袋入り粉体を吸引し取り出す装置で業界初の製品として特許を取得しました。人が粉塵に晒されることなく健康・安全、そして身体的負担も軽減する自動化装置で、異物混入リスクも低減しました。

そして平成26年10月、フレキシブルコンテナバッグ（1トンサイズの化繊織の袋）に入った粉体の吸引を可能にした「パウダーワープF」の市場投入を実現しました。大きな特徴として、フレキシブルコンテナバッグのセットは床においた状態で作業



するため安全で、吸引抜き取り式のため、発塵も最小に抑えられます。袋外部に付着した異物も混入しません。こうした大きな化繊織の袋は通常、吸引不能となった残留分の発生が問題点としてありましたが、「パウダーワープF」は、ロードセル（重量秤）による制御により、内容物が残り少なくなってきた時点で左右のプッシャーにより粉体を中央に押し集め、左右の吊り下げ機構を交互に昇降させることで更に効率の良い吸引を促します。これにより、残留内容物の低減が可能となりました。なお当該製品は現在、これらの機構（方式）に関して特許出願中で、知的財産権保護の観点からも対策が進められております。

「パウダーワープF」をはじめ弊社製品があまねく広まることで、社会貢献に繋がり、また地域協力企業への発注が増加することで、地域経済活性化に寄与すること、さらには労働災害の防止を通じて良質な職場環境の提供という社会的使命を果たせるものと自負しております。

## 人手不足の宿泊業と若い世代の移住の架橋となる 【育(いく)する宿】禅の湯で【スタッフ体験プラン】



禅寺・慈眼院の敷地内で家族が経営するユースホステルからの脱却を模索しながら、自営業の休みのない日常や設備投資ありきの宿経営に苦慮してきました。きっかけは伊豆で宿業を営んでいる方々から「集客は回復傾向だけど、働き手が集まらないからお客様の予約が取れない」という声をよく耳にしたことです。ハローワークの担当者に伺っても「伊豆の求人の七割以上が宿泊業関係だが、カフェや飲食業のほうに人気が集出し宿泊業の仕事に対するイメージが悪いのか、応募数が少ない」という答え。その一方で「今、都会に住む40代までの若い世代の移住熱が高まっている」との報道も見ました。若い働き手の乏しい地方に、若い世代を呼び込むことで地域産業の担い手を確保し、地域活性化に繋がる革新的なビジネスモデルがつかれるのではないかと、それがそのときに感じた正直な思いです。



ユースホステルとして細々経営を維持していましたが、平成19年3月に「宿坊 禅の湯」としてリニューアル。禅を意識したシンプルでモダンなデザインと、おばあちゃんの家のような温かな接客で多くのファンを獲得しました。

そして当館の大きな特徴は、ES(従業員満足度)を主な目的とし、自分らしく生きるために伊豆で暮らすことに意義を見出した30代～50代の移住者スタッフが多いことが挙げられます。雇用側がスタッフの移住する理由を理解し、働くことと生活スタイルのバランスをとることに重きを置いています。単純労働になりがちな宿での業務に新しい価値観を見出し、達成するためにスタッフの夢を育



する場所。つまりここは生活を見つめたり、心身をリセットしたり、新しい楽しみを見つけたり、人を大切にすることに気づいたり、子供との関わり方を見つめたりする“気持ち”を育てる場所。身体も心も夢も育てる、をより主体的に表現したコンセプトが【育(いく)する】です。これから生まれた移住者の雇用モデルが【禅の湯スタッフ体験プラン】。当館でのスタッフ体験を通じて移住して宿業で働き暮らすことに現実味を感じて頂ける体験となっています。通常仕事をしてもらうには対価を支払わなければなりませんが、体験プランではお客様に作業をさせていただくにも関わらず宿泊料をいただき尚かつ今後の雇用の見込み先の掘り起こしにつながるという、常識とは真逆の革新性があると自負しています。夢を育するお手伝い。この雇用モデルが全国の宿泊業の人手不足と都会に住む働き盛りの若い世代との架橋になることを願っています。

## 高齢者の見守りを主目的とした、インターネットを介し 音声画像双方向通信を実現するテレビ電話の開発、販売

### 先端のIT・光学・通信技術と、人と人を繋ぐ気持ちから生まれたパルモ



日本では世界に類を見ない高齢化と高齢者数の増加が進んでいます。なかでも一人暮らし高齢者の増加は顕著で、介護に従事する方の人手不足も深刻化しています。また振り込め詐欺や認知症高齢者の徘徊なども社会問題化し、これらは他人事ではなく身の回りで日々発生している日常的な課題でもあります。

(株)iSEEDは高齢化が進む日本で、IT・光学・ソフトウェア技術を駆使して、高齢化社会が直面する課題解決に貢献する装置およびサービスの開発、販売の提供を目的に発足した、東芝テック出身の技術者の仲間たちです。三島信用金庫様には、発足当初から平成25年度補正ものづくり補助金の採択や沼津インキュベートセンターへの入居採択などの支援をいただきました。そうしたなか、弊社は通信インフラの大きな変化に合わせ、インターネットを介した「見守りテレビ電話」を開発、高齢者の生活をカメラ画像と会話で見守り、スマートフォンやタブレット端末からいつでも繋がることのできるParumo(パルモ)と名付けた機器を提供しております。

一般的にはカメラを遠隔操作できる監視カメラが多数販売されていますが、パルモはこうしたシステムとは異なり、顔を見ながら通話ができる双方向のテレビ電話で

あることが大きな特徴です。開発に当たっては、高齢者でも容易に使用できるテレビ電話であること、スマホやタブレットでいつでもどこでも会話が可能なことなどを主眼に、緊急事態にはパルモのボタンを長押しすることで設定された連絡先に緊急アラームの発信ができることで緊急時の素早い対応も実現しました。徘徊時の早期発見のために録画機能も搭載しています。

またパルモはパルモリンクスと呼ばれるサーバシステムで簡単な設置が可能ですので、今までの防犯カメラの設置に比べても大幅に設定が容易となりました。

こうした機能は離れて暮らすご家族はもとより、高齢



者介護施設、在宅介護会社などに加え、昨今ではその手軽さと高画質からすぐに使えるテレビ会議システムや家事をしながら赤ちゃんのお昼寝を映像と音声で確認、また大切なペットを家に残し外出する際の見守りなど様々な場面での活用が見込まれています。

今後は一般ユーザーや介護事業者に加え、高齢者住宅、セキュリティ会社、地方自治体などへの販路拡大も視野に販売網を拡大してゆこうと考えています。今後ともご支援をよろしく願います。

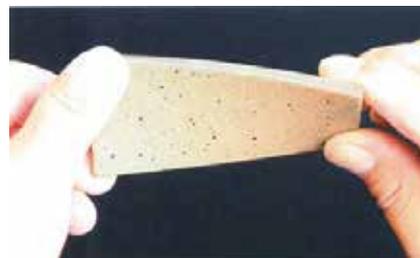
## 現場タイルの色・柄・艶をリアルに再現したクローンタイル

## マンション等の外壁タイル補修に、まったく新しい発想のアートなタイルを提案。

弊社はマンション等の大規模修繕工事の施工を主業務としており、外壁のタイル補修もその大きな業務の一つです。補修作業の過程で、ひび割れたタイルや浮き上がってしまっているタイルを撤去し、新しく焼いたタイルに貼り替えるのですが、どうしても焼物のため色艶が合いづらく無理が生じます。足場解体後、外壁を眺めて“この仕上がりで本当に良いのか？”といつも心の中で自問自答してきました。そうした現状を改善すべく、塗装で色艶を合わせてアートしたタイルを造れないか、と思い立ちました。これが貼り替え用復元磁器「クローンタイル」です。磁器タイルの基板にどんな色でも、どんな艶でもほぼ違和感なくアート仕上げしたタイルで、製作も1～3週間程度で納品が可能。今までは費用をかけて産廃処理されていた、現場で余ったタイルをアート処理し再利用するリサイクル効果もクローンタイルにはあります。

また一方で、割れたタイルを磁器タイルで貼り替えても、躯体が割れている場合は、貼り替えたタイルがまたすぐに割れてしまうことがあります。このことは施工業者であればほとんどの方が知っていることなのに、仕方がないと言いながらそのまま施工されているのが現状です。この問題には熱硬化ウレタン樹脂製の弾性ゴム基板にアートした

タイルを造ることで対処、貼り替え用復元弾性「タイルクローンタイルD」と名付けました。どのような表面テクス

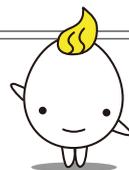


チャー（質感や模様）であっても、一枚の元タイルがあれば、その元タイルからシリコン型を取り、そこに熱硬化ウレタン樹脂を注型して、ウレタン弾性ゴムタイル基板を作成、アート仕上げします。本製作も3週間から1.5ヶ月程度での納品が可能。通常の貼り替え用焼きタイルが発注後約3～4ヶ月を要することを考えれば、納期も飛躍的に短縮できたことになります。

クローンタイルDのYT工法はタイル、目地、接着剤のいずれもが弾性をもち、今までにない下地追従性を発揮するため、優れたクラック再発防止工法を実現できたことがもっとも大きな特徴です。タイル本体の重さも、従来の磁器タイルの重さの半分以下しかなく、非常に軽いため落下リスクも軽減できます。アート処理では現存するタイルの表面の古さまで表現できることが高く評価されています。

また、こうしたアート技術は同業他社の追従もなく、今のところ弊社一社の独自技術として、少しずつ官公庁の建物等にも採用されはじめています。

惜しくも受賞を逃したものの、第1次選考（書類選考）を通過し、第2次選考（プレゼンテーション）に進出された9企業をご紹介します。



ものづくり部門賞

## 株式会社 アプト・マシナリー

<http://www.apto-m.co.jp>

## ペーストミキサーの開発・事業化

ペーストミキサー試作機(写真)



株式会社アプト・マシナリーは、歯科機械事業に従事し、歯科医院で口腔内の印象採得作業での問題を伺うことがありました。「つねに均一に混ざった印象材が作れない」、「固さの調節が難しい」、「印象材の計量が面倒」、「混ぜた容器を洗う手間が面倒」などです。全国に歯科医院はおよそ68,000軒あり、そのうち粉材料を手で混ぜているのは全体の80%にのぼっており、こうした問題を解決することを事業化しようと考えました。歯科医が歯形を得る際のペースト状の印象材とその印象材を混ぜるミキサーの開発・製造を行ないました。試作機をワールドデンタルショーに出展、反響を受けて近日中に販売を開始する予定です。

ものづくり部門賞

## 株式会社 ヒューマン・エンジニアリング

爪部メラノーマ解析ツールの開発・販売

<http://www.human.co.jp/>

ソフトウェアの受託開発を主な営業品目としていますが、新規事業への取り組みを模索、ファルマバレーの会員募集に応募し、医療機器開発への道を歩むチャンスを得ました。本プロジェクトは静岡県立静岡がんセンターおよび早稲田大学理工学術院等との共同研究で、爪部メラノーマ（悪性黒色腫）の解析ソフトウェア開発を進めました。現在皮膚科での診断方法は医療用虫眼鏡での目視ののち、主観による判断で爪を剥いたり穴をあけて患部を切り取り顕微鏡で検査することが主流です。これは経験を積んだ専門医にしか行なうことが出来ません。本製品は客観的で定量性のある診断を実現し、経過観察も容易でより正確な診断支援ができることを特徴としています。



サービス革新部門賞

## みしまプラザホテル

<http://www.the-morris.jp>

### みしまの真ん中、思い出づくりの新しいステージ。SOLUMIER

三島をもっと元気にする。ありがとに満ちあふれ、思い出と絆が沢山できる素敵な街を目指して。三島の中心に人が集い、語らい、笑顔になる場所。街のシンボルであり文化の拠点となる「SOLUMIER」をつくりました。SOLUMIER(ソルミエ)は太陽の光を意味し、アート、カルチャー、文学をベースとしたステージを提供。天井高10m以上、クリエイティブな造形で品格ある、県内でもめずらしい100人規模の利用しやすいホールです。コンサートやパフォーマンス発表の多目的ホールとして、次世代を応援する子育て支援イベントの場、また「シンプルモダン」をコンセプトとしたチャペルとしても活用しています。



サービス革新部門賞



## 青木興業株式会社

<http://www.aokikougyo.com/>

### 観光宿泊施設向けに建築設計・施工と事業計画作成をワンストップで提供する

昭和8年創業以来、土木工事・建築工事を設計施工する総合建設業として地元・伊豆市を中心に事業拡大してきました。特に地元である土肥地域では七割超シェアの宿泊施設を施工・維持管理してきました。現在、厳しい経営環境の中で宿泊施設経営者は適正な事業計画書の作成を求められ、外部専門コンサルタントに高額な制作費をかけています。地域の宿泊施設の設計・施工・維持・管理で培った当社独自のノウハウを事業計画書の作成に活かすことによって、ワンストップサービスが完結し、「事業コンセプトを重視した空間創り」が可能となります。

サービス革新部門賞

## 全機庵 山口清緒

<http://zenkian.com/>

### タイ王国バンコクにおける日本産食材中心のアンテナショップ「Sakuraストア」事業

作物に携わって来た人たちの夢「三島産野菜を海外に出してみたい」という声から本事業ははじまりました。航空会社で培った経験を活かし、在住経験のあるタイ王国バンコクへ輸出コーディネートを開始、次第に様々な地元企業や生産者からの相談も増え、一方でバンコク在住の日本人主婦からは日本の調味料が欲しい等の声を受け、海外版6次産業となる地元産ブランドの日本食材専門アンテナショップ事業に転換しました。バンコクには2126店舗もの日本食レストランがあり、富士山の湧水と箱根山を背に栄養のある大地で育った美味しい三島野菜が使われる日も遠くありません。

ルーキー部門賞

## KS設計工業 小柴重喜

### ラクッションの開発、椅子の開発および販売

ラクッションはオイル入りガスダンパーを使用した起立補助具です。類似品はほとんどありません。椅子から立ち上がることを補助し、椅子へ座る時の衝撃を和らげるために開発しました。実母が腰椎圧迫骨折で入院したのを契機に制作に取り組みました。一人でも多くの高齢者の生活向上に貢献できればと思います。超高齢化社会の到来が予測される現代、「いつのまにか骨折」の緩和や予防、また離職にも繋がりがかねない介護者の腰痛問題の改善等にも寄与するものと考えています。現在介護施設でモニター使用を実施していますが、除圧のため30分に一度は患者さんを起立させる必要のある介護士の腰痛防止と腰椎圧迫骨折の危険性軽減に好評価を得ています。



ルーキー部門賞



## 企業組合松崎桑葉ファーム

<http://mulberrytea.i-ra.jp>

### 桑の葉で町おこし事業

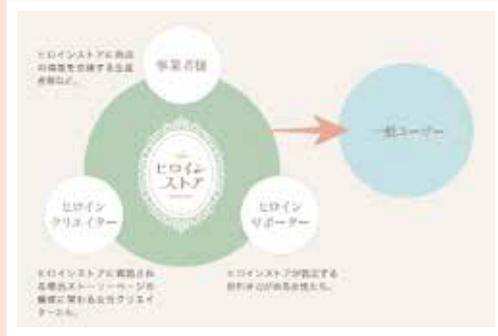
町内の耕作放棄地を見るたび、何とかしたいという思いが常にありました。東日本大震災の津波で塩害を受けた田んぼを桑葉栽培で復活させた成功例を知り、これだとひらめきました。松崎町は明治から昭和にかけて養蚕が盛んで、生産される繭は高品質で全国から買い付け業者が集まり、繭市場が開設されたという歴史的背景もありました。また気候が温暖で冬でも霜の被害が少ない気候風土も桑の栽培に適していました。桑栽培と同時に桑製品を開発し6次産業化を推進することで、地域の活性化と町おこし、地元雇用の促進に貢献したいと考えました。現在では桑の粉末パック、蕎麦・うどん、甘食パン、ソフトクリーム等を商品化し販売しています。

## 株式会社 ビズホープ

<http://www.bizhope2012.net/>

### 子連れOK シェアオフィス運営及び女性目線でのギフトプロデュースサイト「ヒロインストア」の展開

本事業はこれまで培ってきた広報の経験を活かし自らも妊娠中に起業、子育てとの両立を模索しながら進めてきました。子連れでも商談や仕事で利用可能な拠点や地域の女性起業家同士の繋がりの必要性を強く感じ、県内初の子連れOKシェアオフィス「コトリスラボ」の事業モデルを着想し昨年10月より三島市南町で運営開始、貸し会議室・事業相談・地域企業とのマッチング・啓発セミナー開催等を実施しています。また現在60名近い会員のスキルをより活かすための、女性が思わず欲しくなるギフトプロデュースサイト「ヒロインストア」を構築、事業展開をはじめています。



## 「第5回夢企業大賞」を終えて

今年度、66のビジネスプランの応募をいただいた「第5回夢企業大賞」は、県東部伊豆地域の企業の発展と地域経済の活性化に貢献するためのビジネスプランコンテストです。応募いただいた事業計画書はいずれも独創性に富み、「夢の実現」のためのステップとして企業経営の成長が期待されます。地域企業の発展のためにこれからも三島信用金庫は経営力向上を目指す企業を全力でサポートし、地方創生の架け橋となる地域金融機関であり続けたいと思います。



夢企業大賞事務局 高橋